

公益財団法人京都市障害者スポーツ協会

第1 法人の概要

1 代表者

理事長 加藤博史

2 所在地

京都市左京区高野玉岡町5番地

3 電話番号

075-702-3370

4 ホームページアドレス

<http://www.kyoto-syospo.or.jp/>

5 設立年月日

昭和63年4月1日

6 基本財産

25,000千円（うち本市出せん額 5,000千円，出せん率 20.0%）

7 事業目的

京都市における障害のある人のスポーツの振興と健康の増進を図り，社会参加を促すとともに，障害のない人との共生社会の実現に努め，もって福祉の向上に寄与することを目的とする。

8 業務内容

- (1) 障害のある人のスポーツの振興事業
- (2) 障害のある人の健康の維持・増進に関する事業
- (3) 障害のある人の文化・レクリエーションの振興事業
- (4) 障害のある人への理解を進めるための事業
- (5) 障害者スポーツ施設等の運営事業
- (6) その他，この法人の目的を達成するために必要な事業

9 所管部局

保健福祉局障害保健福祉推進室（TEL075-222-4161）

10 役員名等

(1) 理事長

加藤博史

(2) 常務理事

内山修

(3) 理事

山下琢，森津常春，岩城宏允，小谷吉弘，日野勝，藤木泰嘉，森田美千代，
上野等（文化市民局市民スポーツ振興室長），
徳永博己（保健福祉局障害保健福祉推進室長）

(4) 監事

堀村不器雄，池田健，大西則嘉（保健福祉局障害保健福祉推進室社会参加推進課長）

11 常勤職員数

20人（うち本市派遣職員0人）

- (イ) 相談事業
 - a 医師によるスポーツ医事相談（センター）（61件）
 - b 理学療法士によるスポーツ医事相談
 - (a) センター（48件）
 - (b) 体育会館（34件）
 - c 職員による新規面談及び新規指導
 - (a) センター（個人面談438人）
 - (b) 体育会館（個人面談41人）
- ウ 障害のある人の文化・レクリエーションの振興事業
 - (ア) 文化教室等開催事業
 - a センター（全8事業，延べ1,883人・9団体参加）
 - b 体育会館（全4事業，延べ735人参加）
 - (イ) レクリエーション教室等開催事業
 - a センター（全5事業，延べ1,695人参加）
 - b 体育会館（全5事業，延べ5,415人参加）
- エ 障害のある人への理解を進めるための事業
 - (ア) イベント等開催事業
 - a センター・体育会館（全5事業，延べ7,811人参加）
 - (イ) 交流事業
 - a センター（全3事業，延べ961人参加）
 - b 体育会館（全1事業，1回，延べ176人参加）
 - (ウ) 啓発事業（センター）
 - a 実習，職場体験学習等の受入れ（延べ13人）
 - b 見学等の受入れ（全11件，延べ87人）
 - c 団体等からの依頼による館内での指導（全6団体）
- オ 障害者スポーツ施設等の運営事業
 - (ア) 施設管理事業
 - a センター
 - (a) 利用者数 総利用者数170,706人 1日平均614人 開館日数278日
 - (b) 施設稼働率 77.2%（体育施設96.5%，その他43.6%）
 - (c) 施設の維持管理に関する研修等（5人派遣）
 - (d) 利用者の安全に関する取組
 - 総合消防訓練の実施（2回），日本赤十字社救急法基礎講習及び救急員養成講習への派遣（2人），日本赤十字社救急法救急員資格継続研修への派遣（2人），救急法等安全管理のための研修の実施（48回），心肺蘇生法個人練習の実施（月3回×12か月），安全運転管理者等講習への派遣（1人），食中毒・感染症予防対策講習会への派遣（1人），京都労働健康管理会への派遣（1人）
 - (e) 利用者へのサービス向上及び職員の資質向上に関する研修等
 - 手話研修の実施（24回），点字研修の実施（24回），スポーツ教室等の指導マニュアルの策定，外郭団体におけるコンプライアンス推進対策会議及び外郭団体職員講習会（主催：京都市）への派遣（1人），コンプライアンスの推進のための研修の実施（全職員対象）
 - (f) 図書室の運営（延べ2,719人利用）
 - (g) 利用中の怪我等への対応（病気67件，怪我108件）
 - b 体育会館
 - (a) 利用者数 総利用者数34,960人 1日平均115人 開館日数304日
 - (b) 施設稼働率 71.4%（体育施設89.9%，その他34.5%）

- (c) 施設の維持管理に関する研修等（1人派遣）
- (d) 利用者の安全に関する取組
 - 消防訓練の実施（1回）、日本赤十字社救急法救急員資格継続研修への派遣（1人）、心肺蘇生法個人練習の実施（月3回×12か月）、安全運転管理者等講習への派遣（1人）
- (e) 利用者へのサービス向上及び職員の資質向上に関する研修等
 - コンプライアンスの推進のための研修の実施（全職員対象）
- (f) 利用中の怪我等への対応（病気2件、怪我14件）
- (イ) 施設整備事業
 - a センター
 - (a) 施設・設備等の修繕等（1件） ※1件50万円以上
 - (b) 備品等の調達（3件） ※1件20万円以上
- (ウ) 便宜供与事業
 - a センター
 - (a) 定期送迎バスの運行（総運行日数278日、総利用者数4,820人）
 - (b) 申請による送迎バスの運行（申請団体団体数4件、総利用者数65人）
 - b 体育会館
 - 定期送迎車の運行（総運行日数304日、総利用者数1,107人）
- (エ) 宣伝事業
 - a 機関紙発行
 - (a) センター（全5回、各2,000部）
 - (b) 体育会館（全5回、各1,500部）
 - b 平成29年度事業概要(年報)の発行（500部）
 - c ホームページによる情報発信
 - (a) センター（アクセス数/年間213,041件）
 - (b) 体育会館（アクセス数/年間30,597件）
 - d センター利用カレンダーの配布
- カ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業
 - (ア) センターにおける物品販売業（水着、水泳帽等）
 - (イ) 体育会館における施設貸与事業

(2) 財務諸表

貸借対照表
平成31年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	21,258	19,439	1,818
未収金	2,636	880	1,756
前払金	90	93	△3
仮払金	0	158	△158
繰越商品	282	327	△45
流動資産合計	[24,266]	[20,898]	[3,369]
2. 固定資産			
(基本財産)			
投資有価証券	25,000	25,000	0
基本財産合計	(25,000)	(25,000)	(0)
(特定資産)			
減価償却引当資産	37,933	35,965	1,968
特別修繕引当資産	60,493	60,493	0
事業平準化積立資産	108,653	108,653	0
体育会館整備引当資産	17,000	17,000	0
特定資産合計	(224,079)	(222,111)	(1,968)
(その他固定資産)			
構築物	0	39	△39
車両運搬具	547	1,469	△922
什器備品	3,808	2,909	899
ソフトウェア	925	1,504	△579
電話加入権	75	75	0
その他固定資産合計	(5,354)	(5,995)	(△641)
固定資産合計	[254,433]	[253,106]	[1,327]
資産合計	278,699	274,003	4,696
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	12,979	8,593	4,387
預り金	2,102	2,297	△195
賞与引当金	8,618	7,964	654
流動負債合計	[23,700]	[18,854]	[4,846]
2. 固定負債			
固定負債合計	[0]	[0]	[0]
負債合計	23,700	18,854	4,846
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
京都市出えん金	5,000	25,000	△20,000
受贈車両運搬具	170	374	△204
受贈什器備品	0	0	△0
指定正味財産合計	[5,170]	[25,374]	[△20,204]
(うち基本財産への充当額)	(5,000)	(25,000)	(△20,000)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	[249,830]	[229,775]	[20,054]
(うち特定資産への充当額)	(224,079)	(222,111)	(1,968)
正味財産合計	255,000	255,149	△150
負債及び正味財産合計	278,699	274,003	4,696

正味財産増減計算書
平成30年4月1日～平成31年3月31日

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	262	262	0
特定資産運用益	77	50	28
事業収益	244,279	239,364	4,915
受取助成金	568	816	△248
受取寄付金	299	0	299
雑収益	839	1,079	△241
経常収益計	246,324	241,571	4,753
(2) 経常費用			
事業費	241,541	236,362	5,179
管理費	4,729	4,489	240
経常費用計	246,270	240,851	5,419
当期経常増減額	54	720	△666
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
基本財産組替益	20,000	0	20,000
什器備品受入額	0	0	0
経常外収益計	20,000	0	20,000
(2) 経常外費用			
什器備品除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	20,000	△0	20,000
当期一般正味財産増減額	20,054	720	19,334
一般正味財産期首残高	229,775	229,056	720
一般正味財産期末残高	249,830	229,775	20,054
II. 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	262	262	0
一般正味財産への振替額	△20,466	△466	△20,000
当期指定正味財産増減額	△20,204	△204	△20,000
指定正味財産期首残高	25,374	25,578	△204
指定正味財産期末残高	5,170	25,374	△20,204
III. 正味財産期末残高	255,000	255,149	△150

(参考1) 財務状況の推移

(単位：千円)

		H28 (決算)	H29 (決算)	H30 (決算)
正味財産増減計算書	経常収益	258,371	241,571	246,324
	当期経常増減額	5,413	720	54
	当期正味財産増減額	5,209	516	△150
貸借対照表	総資産	279,196	274,003	278,699
	総負債	24,562	18,854	23,700
	正味財産	254,634	255,149	255,000

(参考2) 京都市からの補助金等

(単位：千円)

		H28 (決算)	H29 (決算)	H30 (決算)
委託料	京都市障害者スポーツセンター管理運営委託 (指定管理)	208,623 (※)	195,710 (※)	201,172 (※)
	京都市障害者教養文化・体育会館管理運営委託 (指定管理)	21,661 (※)	21,069 (※)	22,559 (※)
	全国障害者スポーツ大会派遣事業委託	17,984	13,612	12,721
	2020 東京パラリンピックに向けた障害者スポーツ振興事業委託			5,600

(※) 利用料金制

第3 経営評価結果

1 所管局による経営状況の全般評価

財務面	<ul style="list-style-type: none">健全な財政運営である。
事業面	<ul style="list-style-type: none">センター・会館の両施設で、利用者数が過去最高値を記録した昨年度と同等程度の障害者の利用があること、また多彩なスポーツ・レクリエーション事業の展開が図られていることなど、障害者の社会参加に大きく寄与している。

2 外郭団体総合調整会議による評価コメント

財務面	<ul style="list-style-type: none">当期正味財産増減額について赤字となったが、基本財産としている減価償却資産の減価償却に伴うものであり、当期経常増減額では黒字を維持している。今後も経費節減に努め、当期正味財産増減額についても黒字化するよう取り組む必要がある。
事業面	<ul style="list-style-type: none">運営する2施設の利用者数は堅調に推移している。引き続き、本市における障害者スポーツの普及・啓発に取り組んでほしい。